

当院で診療を受けられた患者さん・ご家族様へ
臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、普段の診療で得られた情報を使用させていただくものです。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。以下の情報を研究に用いられたいとお考えの患者さんまたはご家族の方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの情報は使用いたしません。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

腎移植後排尿障害と生活の質についての関連解析

1. 対象となる患者さん

2020 年 9 月 14 日～2021 年 12 月の間に当院で腎移植を受けられ排尿障害を自覚されていた患者さん

本研究は以前実施していた研究（演題名：腎移植後夜間頻尿に対する予測モデルの構築 [受付番号: 2755]）のデータを用いて検討しますので、前回の研究にご協力いただいた患者さんに限ります。

2. 研究責任者

奈良県立医科大学附属病院 泌尿器科 堀 俊太

3. 研究の目的と意義

この研究は、以前実施していた研究（演題名：腎移植後夜間頻尿に対する予測モデルの構築 [受付番号: 2755]）のデータを再度解析し、腎移植レシピエントさんの排尿障害と生活の質の関連を明らかにすることを目的としています。この研究の成果は、腎移植後のレシピエントさんの生活の質向上に繋がることが期待されます。

4. 研究の方法

5. に示す情報は以前実施していた研究（演題名：腎移植後夜間頻尿に対する予測モデルの構築 [受付番号: 2755]）のデータとしてすでに収集されており、これを用いて腎移植レシピエントさんの排尿障害と生活の質に関連するリスク因子を算出します。

5. 使用する情報

生体試料：該当なし

診療情報：患者背景（年齢、性別、原疾患、身長、体重、喫煙歴、既往歴、Performance Status、合併症、医薬品アレルギー歴、血圧）、血液検査データ（WBC, RBC, Plt, CRP, AST, ALT, LDH, CRE, BUN, eGFR, Alb, ChE, T-cho, TG, Glu, HbA1c, UA, Na, K, Pi, Ca, シスタチンC）、尿検査データ（尿比重, TP, Glu, CRE, Na）、尿流測定、残尿測定、質問票（国際前立腺症状スコア[IPSS]、過活動膀胱症状スコア[OABSS]）、排尿日誌（登録時から1か月後の受診までの間の任意の2日間で記録）、握力測定、体成分分析、アンケート（QOL→N-QOL 質問票、睡眠→ピッツバーグ睡眠質問票）

6. 情報の管理責任者

奈良県立医科大学 学長

7. 研究期間

研究機関長の実施許可日～2026年12月31日

8. 個人情報の取り扱い

対象となる患者さんの個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前や住所等、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

9. お問い合わせ先

奈良県立医科大学附属病院 泌尿器科 堀 俊太

住所：奈良県橿原市四条町840番地

電話：0744-22-3051

e-mail：urology@naramed-u.ac.jp